夏号
平成２５年７月
福島飯坂発

大黒屋だより せっかくどーもない

NO. ２０

ごあいさつ

皆様いかがお過ごしですか。福島ではまだ梅雨あけしておらず雨合羽が手放せません。いつも、当園をご利用いただき心より感謝申し上げます。少しずつではありますが復興のきざしが見え始めています。震災後、中学校の生産体験学習が再開され、生徒さんたちがわが家の作業を手伝って下さいました。また小学校と地区の合同運動会も時間も昨年より長く開催されました。わが家の農産物は昨年はすべてＮＤ（検出限界値未満）でした。今年度も農産物の放射性物質の徹底した検査を実施する予定です。昨年同様、皆様の信頼を裏切らないよう、公的機関からの自粛や規制指示があれば必ずご連絡をさせていただきます。安全で安心な果物をお届けしたいと思います。今年の天候は春先の低温、５，６月の水不足また、現在は低温と雨、極端な天候の推移できています。何とか夏らしい夏になってもらいたいと願うばかりです。また今年もこの通信が遅れましたが、なんとか無事皆様の手元にお届けできましたことに感謝とお詫びを申し上げます。

大黒屋ニュース ４月２１日の積雪

今年も天候不順が続き、桃の花やりんごの若葉に積雪がありました。霜の被害も若干出ましたが、その後一斉に植物たちは枝葉を伸ばしました。成育は遅れ気味でスタート現在は平年並みです。

岡山の皆さんに感謝

御縁があってわが家の長男が昨年４月から岡山の秋山様のもとでお世話になっています。ごあいさつに妻と伺いました。福島と桃の栽培の違いなど様々な話を聞くことが出来ました。秋山さん初めスタッフの皆さん、お世話になっています！感謝です。

生育は平年並み

今年の生育は平年比、果物全般平年並みに戻ってきました。わが家の桃は本格的に８／２あたりから出荷されるのではと思われます。反射シート敷きが雨の中、今日からスタート。

防風ネット作りました

桃の畑に防風ネットを建てました。昨年、この辺り一帯桃の病気で壊滅的被害を受けました。原因は冷たい東風と雨。手作り突貫工事で経費をあまりかけずに完成！製作中、先輩アドバイス、有り難うございました！

桃はすぐにパックから出してください

猛暑の夏：桃の取り扱い注意！パックはちょっとした保温庫。特に雨の時などは、最悪の条件。パックの下はムレムレ状態、すぐにパックから出してください。そして涼しいところに置いてください。知り合いの方にも伝えて下さいね！～着いたら出して～

ホームページ見てください！

現在の作業の様子や思いが描かれています。皆様に大黒屋果樹園を見ていただきたいと思います。（母ちゃんブドウの摘粒：わが家の職人、ここは誰にも譲れません！カッケー！）

http://www.daikokuya-kaju.com

あとがき

今年、わが家の作業全般お手伝いして頂いているスタッフの皆さんです。若手２名が加わりました。雨にも負けず風にも負けず暑さにも負けず・・皆様に果物をお届け出来るのはスタッフの底力です！

大黒屋果樹園
永倉一大　浩子

今年の大黒屋スタッフ

現役８５歳ブドウ誘引作業

今年も親父、元気です。現役８５歳！春先のブドウの枝縛りからりんごの摘果、ブドウの袋掛けなどの作業を自分からやってくれます。本当に、感謝につきます。